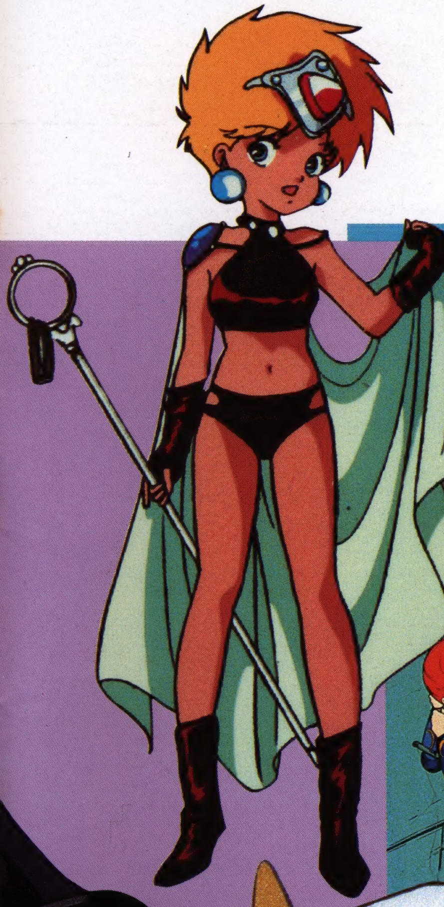
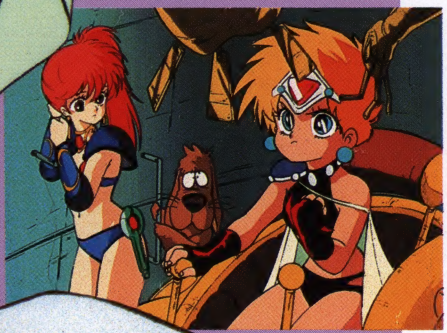

幻夢戦記
レダ
FANTASTIC ADVENTURE
OF YOHKO REDA
パーフェクトブック
●キャラクター&メカ
●フィルムストーリー
●ストーリーダイジェスト
●I LOVE 秋本理央
ジ・アニメ
4月号付録
PERFECT BOOK
レダのハートはわたさない!



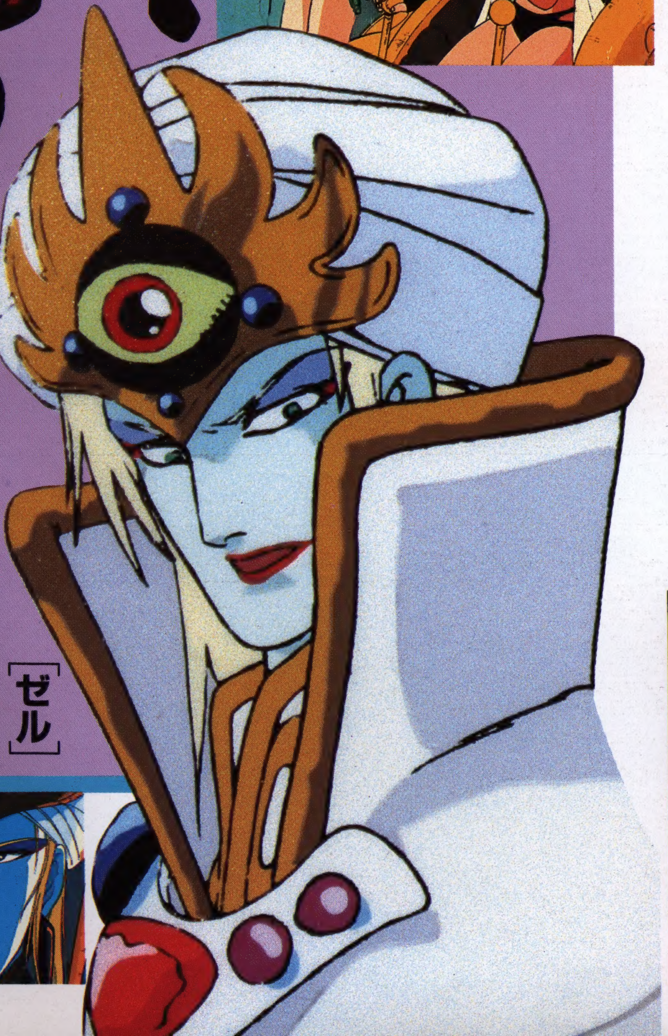
［ヨニ］

アシャンティに住むレダの巫女。レダのパワーをよみがえらせようとするレダ教徒ただ一人の生き残り。巨大ロボット〝ラバスター〟を操る。



■幻夢戦記レダ パーフェクト・ブック目次

■表紙イラストレーション
／いのまたむつみ



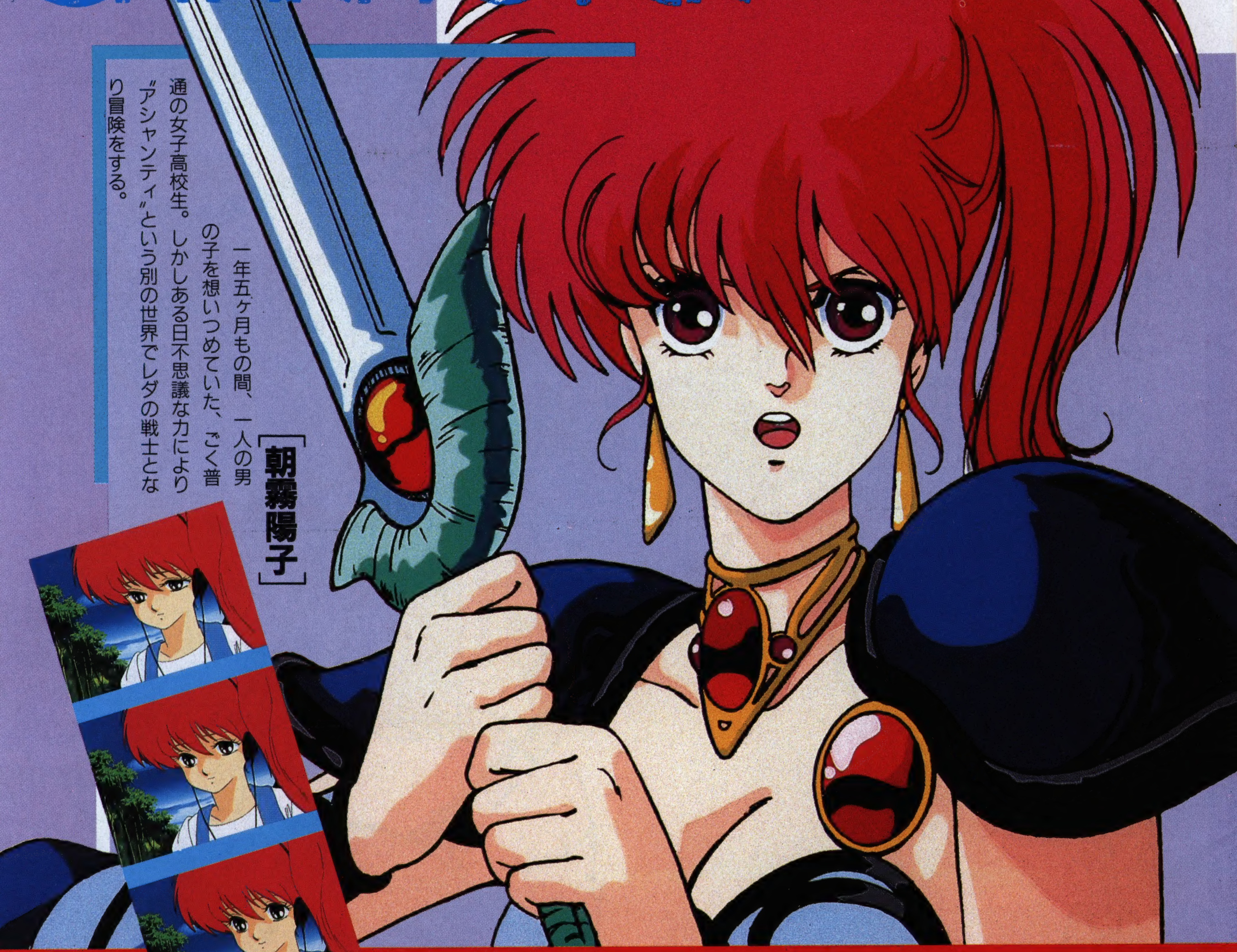
［ゼル］

レダ教徒の一人だったが、仲間を裏切り、荒廃したアシャンティを捨て、ノアの世界を侵略しようと野望に燃える男。不思議な力を持つ。





CHARACTER



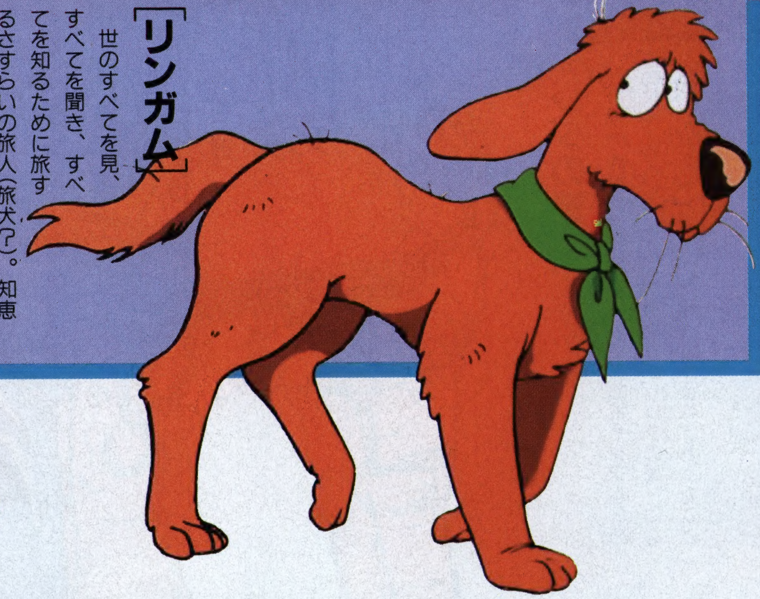
【朝霧陽子】

一年五ヶ月もの間、一人の男の子を想いつめていた、ごく普通の女子高校生。しかしある日不思議な力により〝アシャンティ〟という別の世界でレダの戦士となり冒険をする。



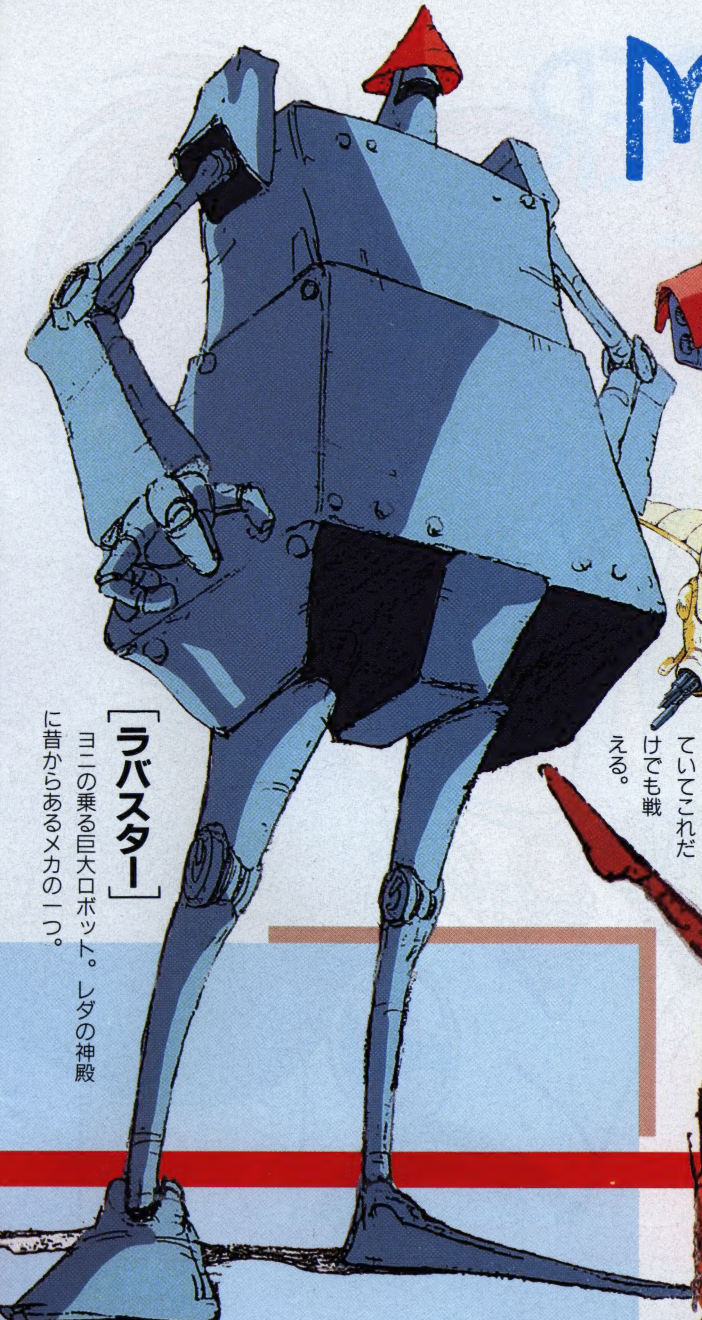
【リンガム】

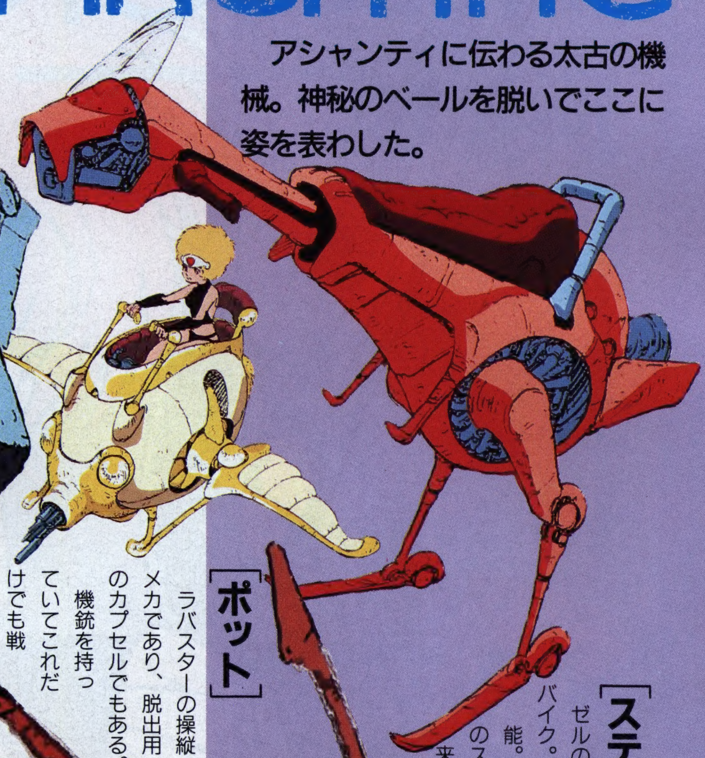
世のすべてを見、すべてを聞き、すべてを知るために旅するさすらいの旅人(旅犬?)。知恵者であり、哲学者でもある。話すことはもちろん、空も飛べる。

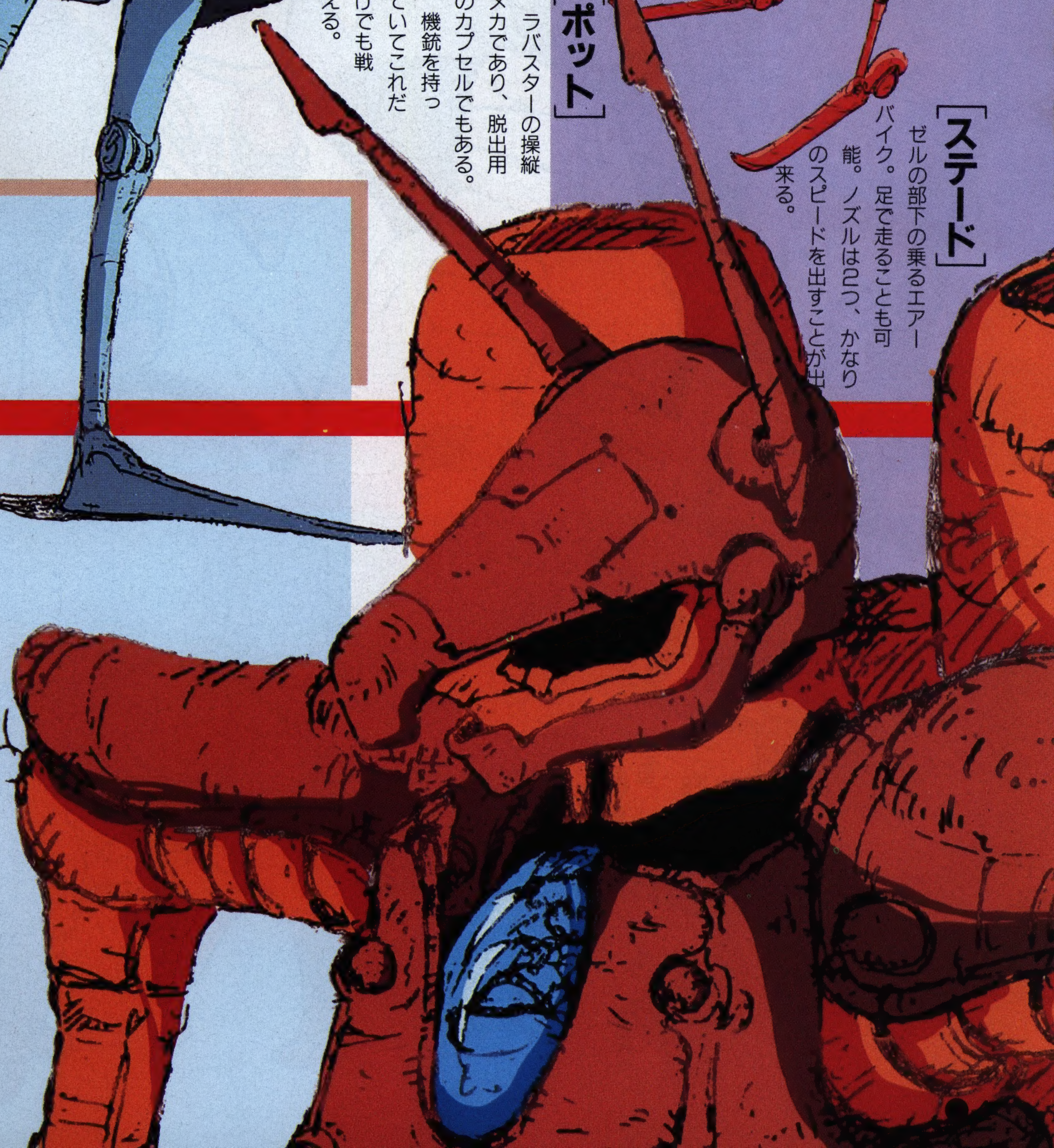


MACHINE

アシャンティに伝わる太古の機械。神秘のベールを脱いでここに姿を表わした。







［ポット］

ラバスターの操縦メカであり、脱出用のカプセルでもある。機銃を持っていてこれだけでも戦える。

［ステード］

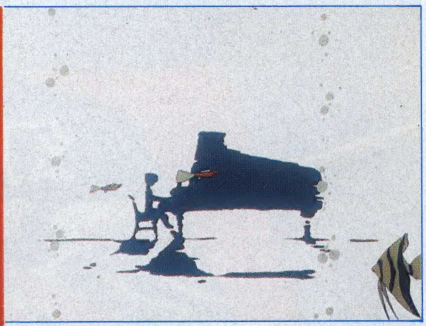
ゼルの部下の乗るエアーバイク。足で走ることも可能。ノズルは2つ、かなりのスピードを出すことが出来る。

［ラバスター］
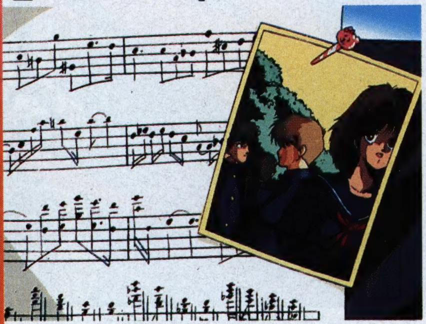
ヨニの乗る巨大ロボット。レダの神殿に昔からあるメカの一つ。

［レダの鎧］

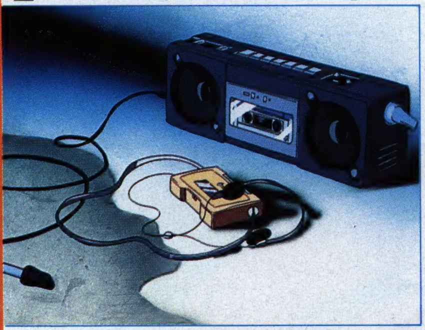
レダの神殿に隠されていたレダの戦士を守るための伝説のマシーン。空を飛ぶ時は〝レダの翼〟になる。レダの戦士となった陽子が王座にすわったことにより復活した。



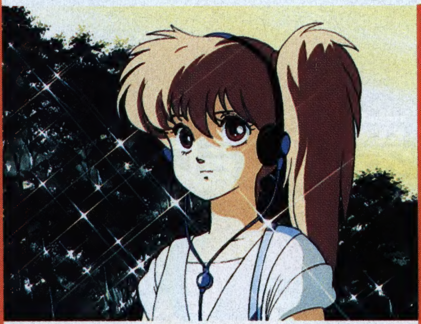
1「知ってましたか？」



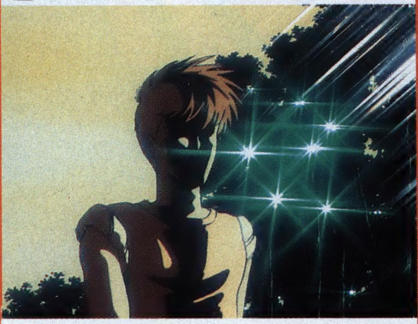
2「私、あなたの事ずーっと好きでした。」



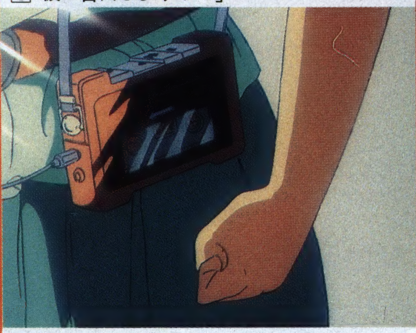
3「この曲は想いをこめて私が作ったんです。」



4「この曲が出来た時、私は決心しました。」



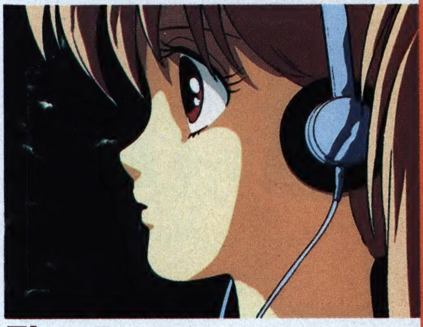
5「彼に告白しようって。」



6並木道を歩く陽子。



7彼がやってきた。だんだん近づいてくる。



8「でも…言えなかった。」

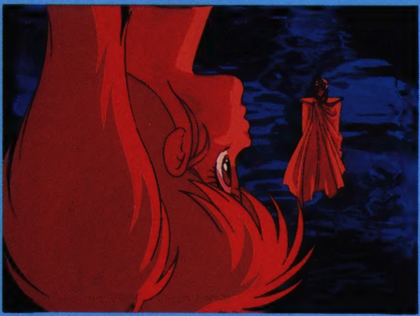
9陽子が地面に沈んで行く。



A FILM STORY ACT●1

「幻夢戦記レダ」はビデオというメディアだけのオリジナルアニメーションとして制作された、「バース」でその力がみとめられたカナメプロが同じく、オリジナルビデオアニメとして企画したアニメーションだ。そのマニアックな動きはビデオアニメで遺憾なく発揮されている。
ここではフィルムを使って〝絵〟だけを紹介することにしよう。





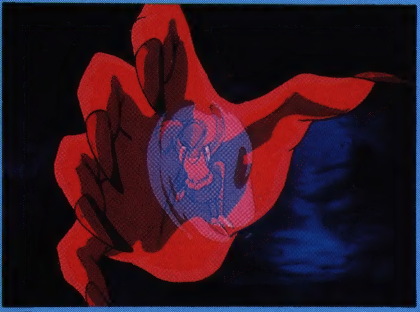
11次元の境を超える陽子。



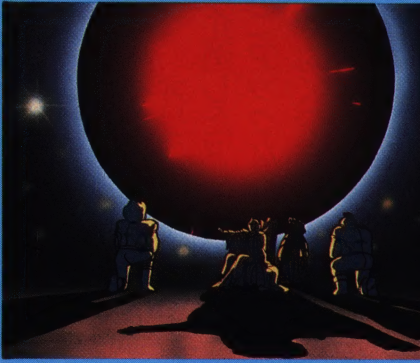
12「待っていたよ。」



13「さあ！　渡すんだレダのハートを。」



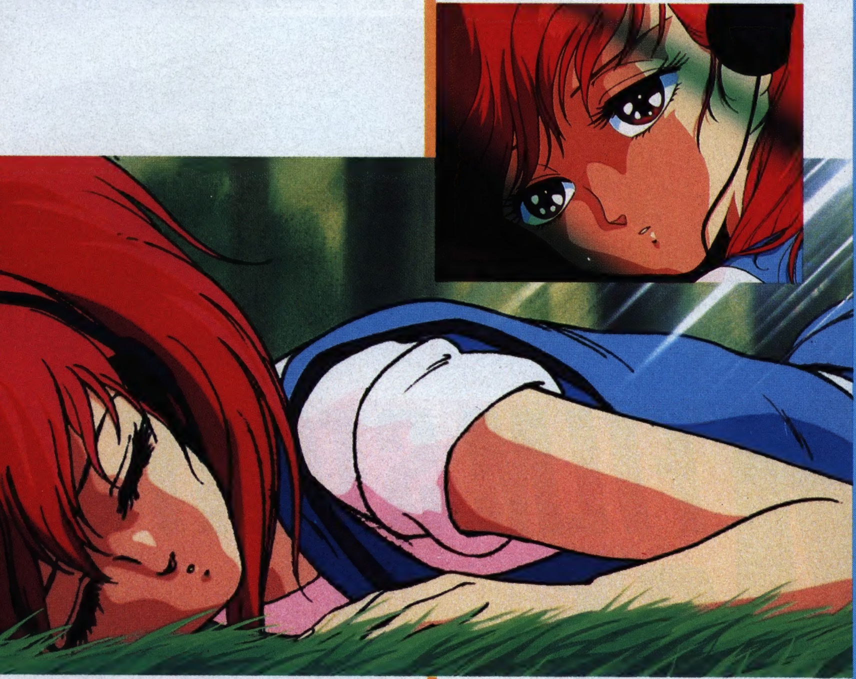
14「いやーっ!!」



15「逃げた…。」



16　ＢＧＭ「行方不明のハートたち」



17目ざめた陽子。



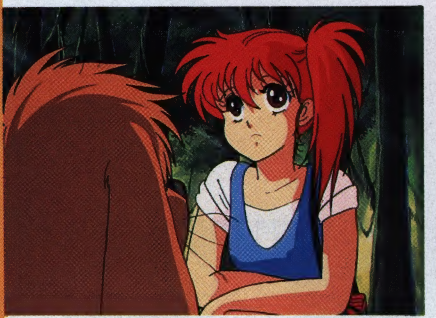
18そこは見たことのない世界だった。



19見たこともない生物がいた。



20そこで会った喋る犬、リンガム。



21「それに…ここはどこ？」



22「おぬしこの世界の者ではないな。」



23ノアの世界の蜃気楼



24「やはりあれはおぬし達の世界だったのか。」



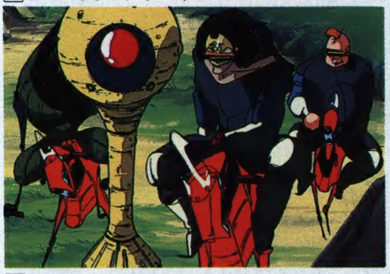
25「どうしてこんなことに、帰りたい。」



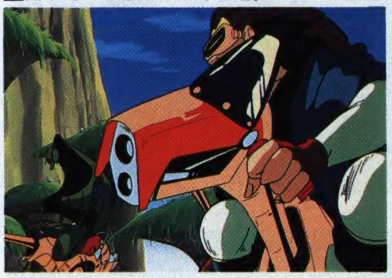
26ウォークマンを取られてしまった。



27カエル兵〝ウォーリア〟



28陽子をおそうゼルの部下達。



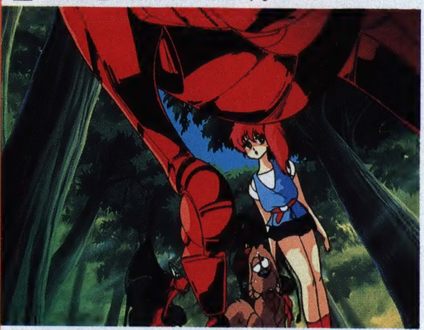
29不気味にせまってくる。

30逃げる陽子。

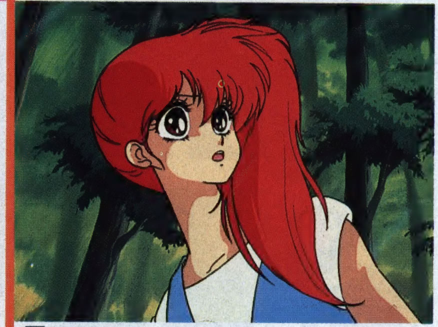




31すぐに追い付かれてしまう。



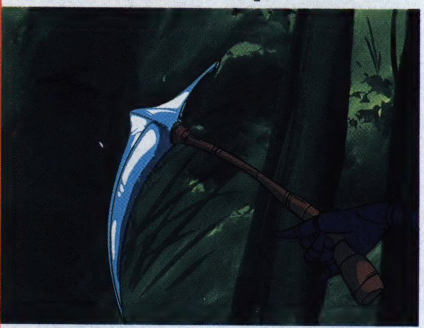
32「用があるのはレダのハートだけだ。」



33「レダのハート!?　違いますそれは…。」



34「お前達には死んでもらう。」



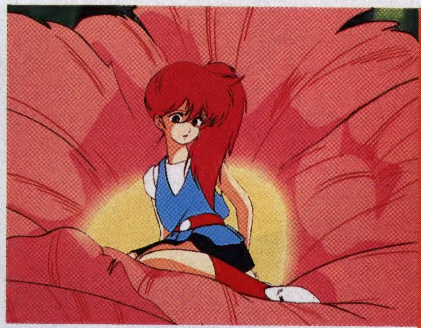
35危機一髪。



36花につまずく陽子。



37花の中にたおれこんでいく。



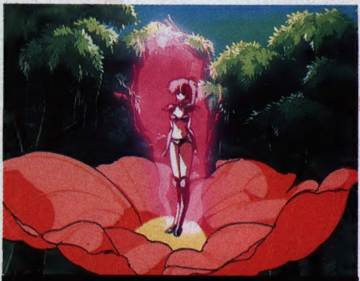
38花が陽子をつつみだした。



39光りはじめた陽子。



40陽子から出るレダエネルギー。

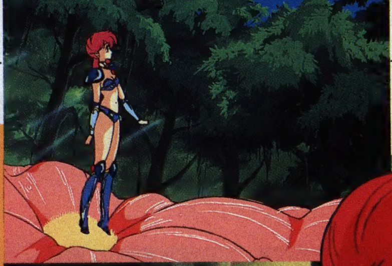






41陽子の姿がかわっていく。

A FILM STORY ACT 1

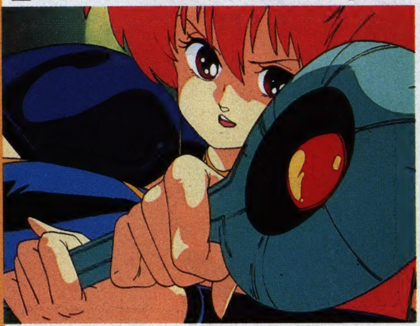




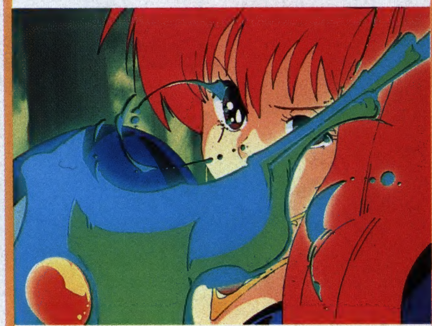
42 レダの戦士になった陽子。



43「だけど、とにかく強くなったみたい。」



44 腰の剣をつかむ陽子。



45 剣から光がほとばしる！



46 切る！「ええいっ！」



47 さけるカエル兵。



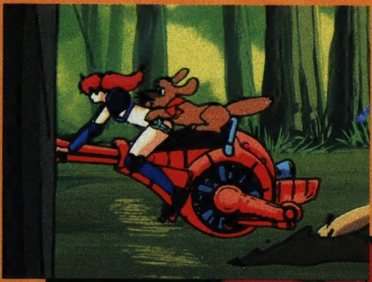
48 たおれるカエル兵。



49 救急信号を見上げる陽子。

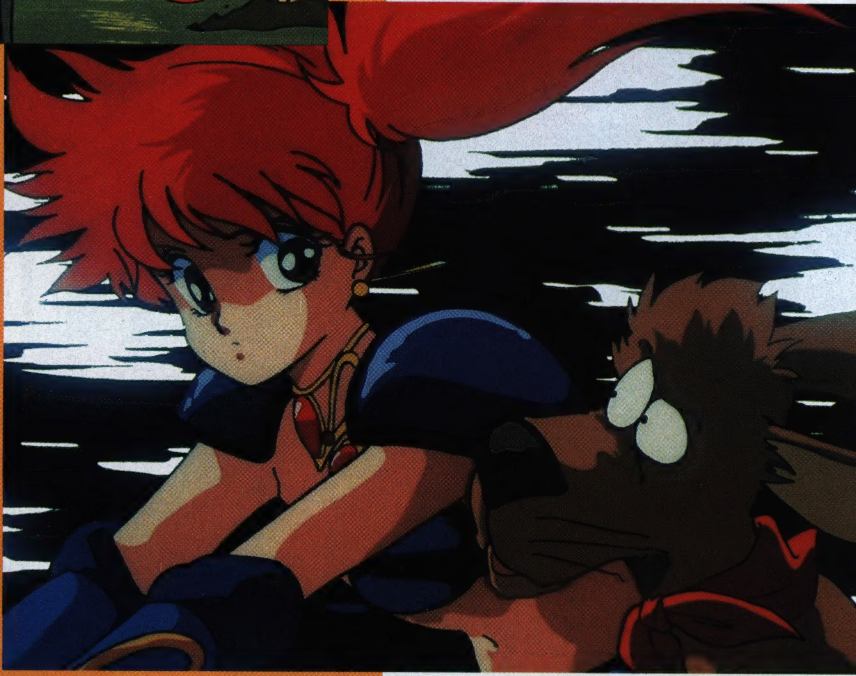


50 ん、あれは……。





50「まさか、レダの戦士。」



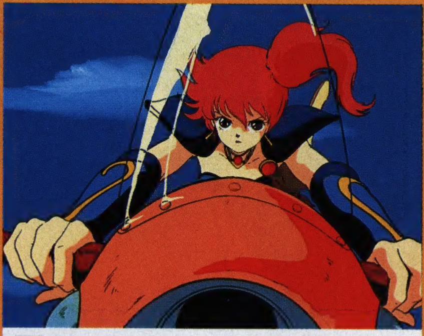
51「レダ!? なにそれ！。」



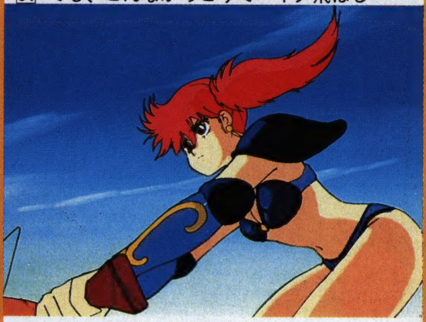
52エアーバイク"ステード"に乗る陽子。



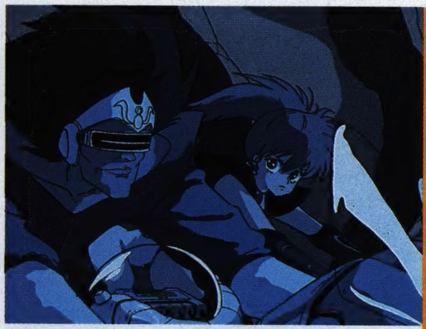
53「私とレダさんと何か関係あるのかしら。」



54「でも、こんなかっこうでバイク飛ばし



55ているなんて人生感かわっちゃいそう。



56「それを返えして！」



57大空に飛び出してしまう陽子。



58キャーッ!!



59落ちて行く陽子。



60ＡＣＴ２に続く!!

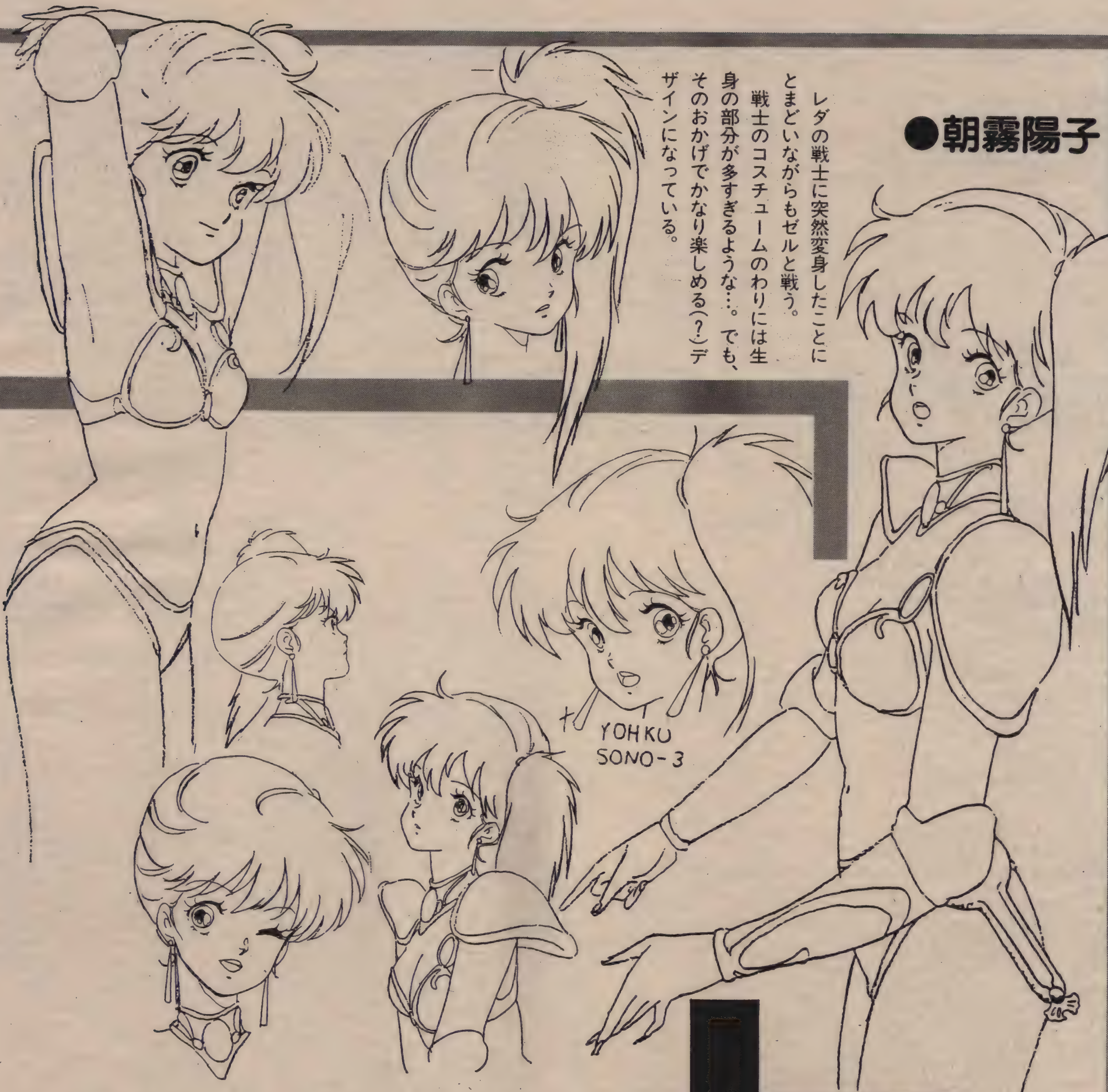
●キャラクターデザイン■いのまたむつみの世界
●メカニックデザイン■豊増隆寛の世界
●ストーリーダイジェスト
●スタッフ&キャストガイド

information インフォメーション



●朝霧陽子

レダの戦士に突然変身したことにとまどいながらもゼルと戦う。戦士のコスチュームのわりには生身の部分が多すぎるような…。でも、そのおかげでかなり楽しめる(?)デザインになっている。

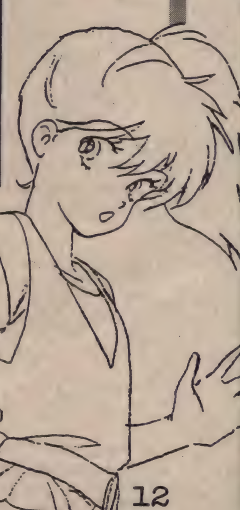



キャラクターデザイン
いのまたむつみ

『レダ』に登場する人物はすべていのまた氏によるデザインであることは言うまでもない。氏の描くキャラクター達には氏が女性であることを反映してか親しさがにじみ出ているようだ。デザイン的にも細いアクセサリーにこっているのが分るだろうか。陽子のレダの戦士のイヤリングなどはさりげないが、女性独特の感性だろう。

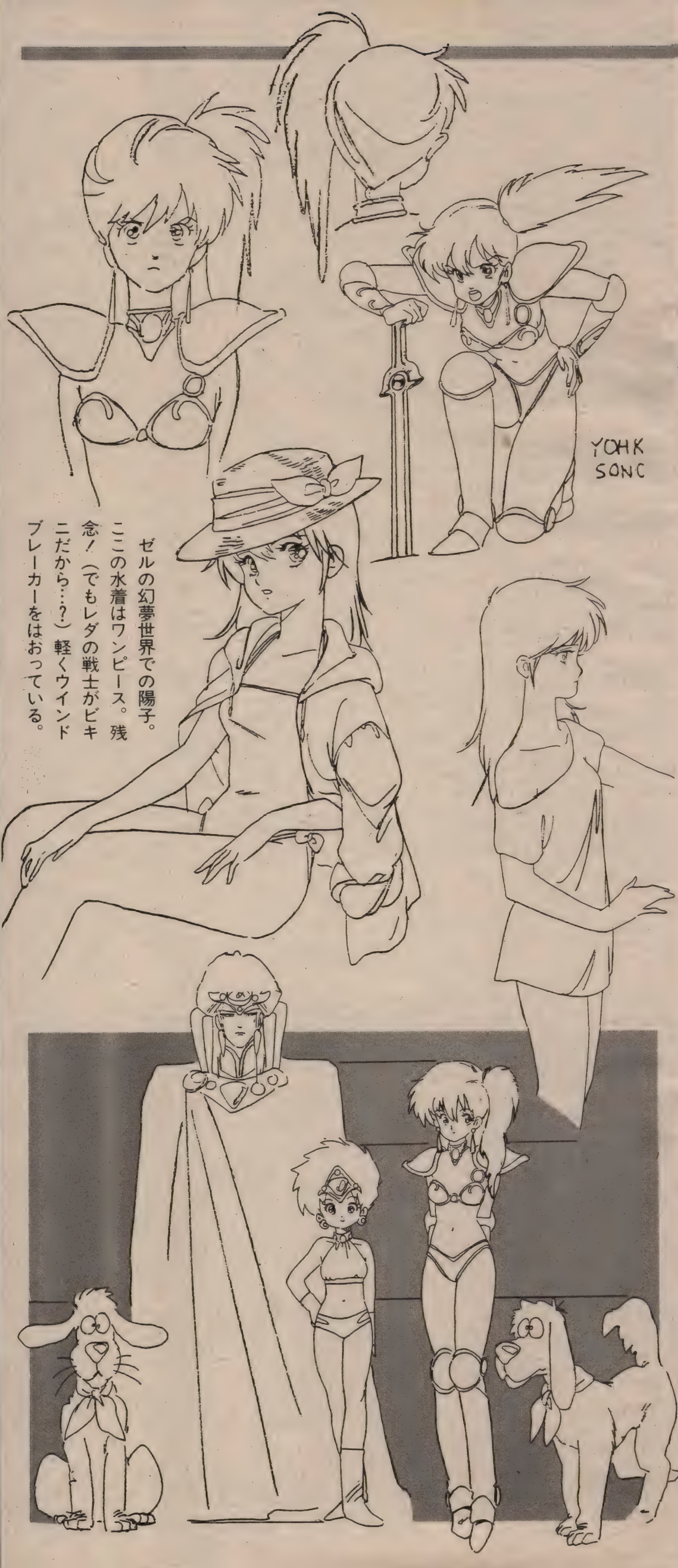
　キャラクターデザインに際してインドをイメージしたという。レダの戦士のコスチュームやゼルなどにそれがよく出ている。また、レダの戦士は氏が長い間考えていたデザインだそう。〝女の子だってヒーローしたっていいじゃない〟的な発想から生まれたとか。女の子でも恐いようだ。

DESIGN By INOMATA



STORY 1

白い部屋
ピアノに向う一人の少女—
「知ってましたか、私、あなたの事をずっと好きでした。」
「一年5か月という時が、人を想うのに長すぎるのか短すぎるのか、私にはわかりません。」
「この曲はあなたへの想いを込めて私が作ったんです」
「この曲が出来た時、あたしは決心しました
彼に告白しようって。」
「そうなの、このメロディーが私に勇気をあたえてくれたのかも—」
朝霧陽子——恋に恋する多感な17歳の女子高校生。憧れの少年への想いを込めたピアノ曲が完成した時、陽子は自分の気持ちを告白しようと心に決めた。
並木道。この道はいつも彼と出会う道だ。陽子はウォークマンで自分のピアノ曲を聞きながら歩いていた
彼の姿が見えた！陽子の胸が高鳴る……。すれちがう二人。通りすぎる少年。舞い散る木葉—乱れるメロディー
「でも、いえなかった」
その時、不定形の光の泡が陽子の足元で湧きたった。陽子はその中を沈んで行った
そして次に目ざめた時、陽子は知らない世界にいた
——レタ——
途方にくれる陽子の前に、人間の言葉を話すリンガムという犬が現われた。
リンガムは陽子が〝レタ・ハワー〟によって次元の壁を移動したのだろうと言った
そしてこの世界はアシャンティといい陽子の住む世界の事をこの世界はノアの世界と呼ぶのだとも言った
陽子の目の前に浮かぶ自分の世界〝ノア〟が蜃気楼という姿であった
「どうしてこんなことに…。」
陽子はつぶやいた。そして物影に陽子をみつめている者がいる事を彼女は知りもしなかった。
シュン！
奇妙な触手がのびてきてウォークマンがとりあげられた
ハッとふりむく陽子とリンガム。ハッシとウォークマンを手にするカエル兵
「わしの経験と知性と教養から言わせてもらうが——逃げた方がいいみたいだぞ」
逃げる陽子とリンガム



ゼルの幻夢世界での陽子。ここの水着はワンピース。残念！(でもレダの戦士がビキニだから…?) 軽くウインドブレーカーをはおっている。

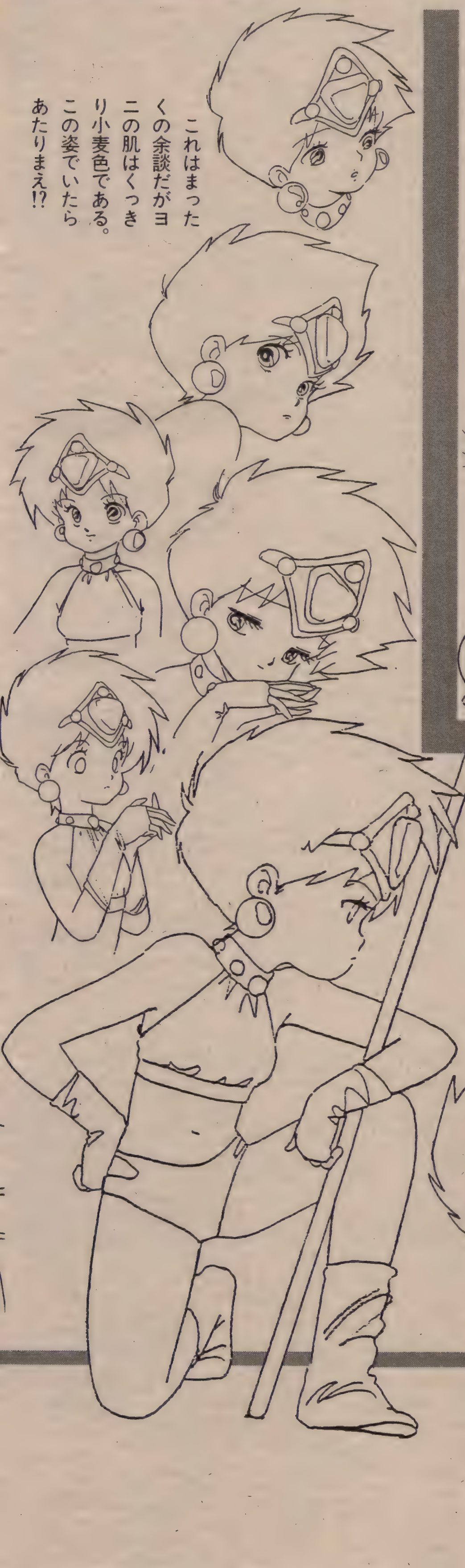
これはまったくの余談だがヨニの肌はくっきり小麦色である。この姿でいたらあたりまえ!?

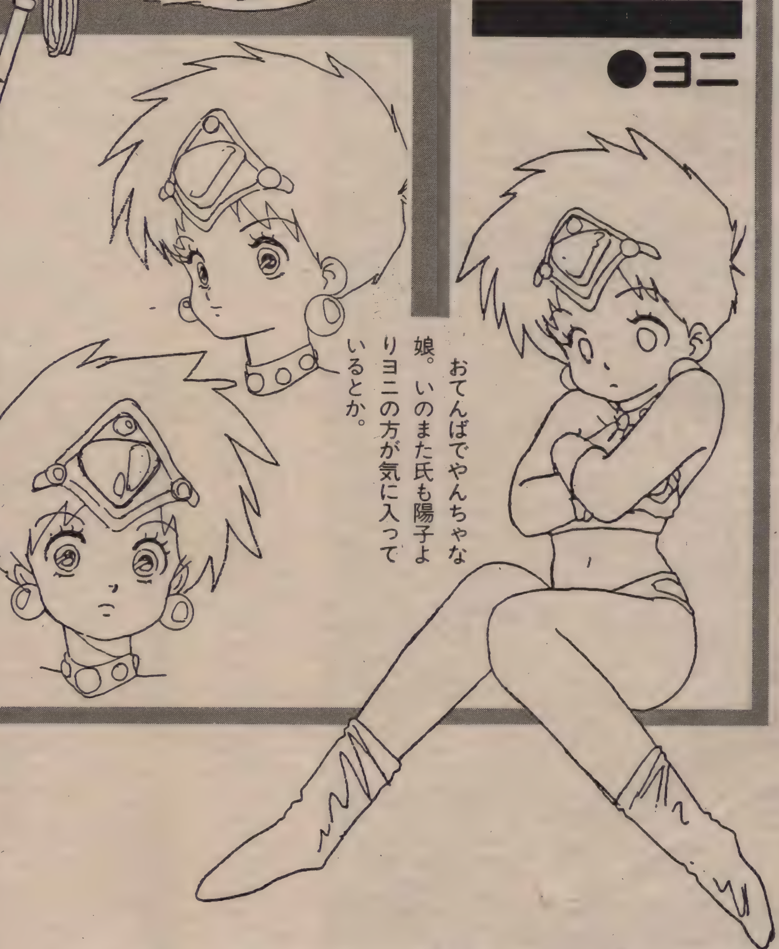
●リンガム



モデルは影山楙倫氏だということはあまりにも有名。表情は一番ゆたかなようである。

●ヨニ





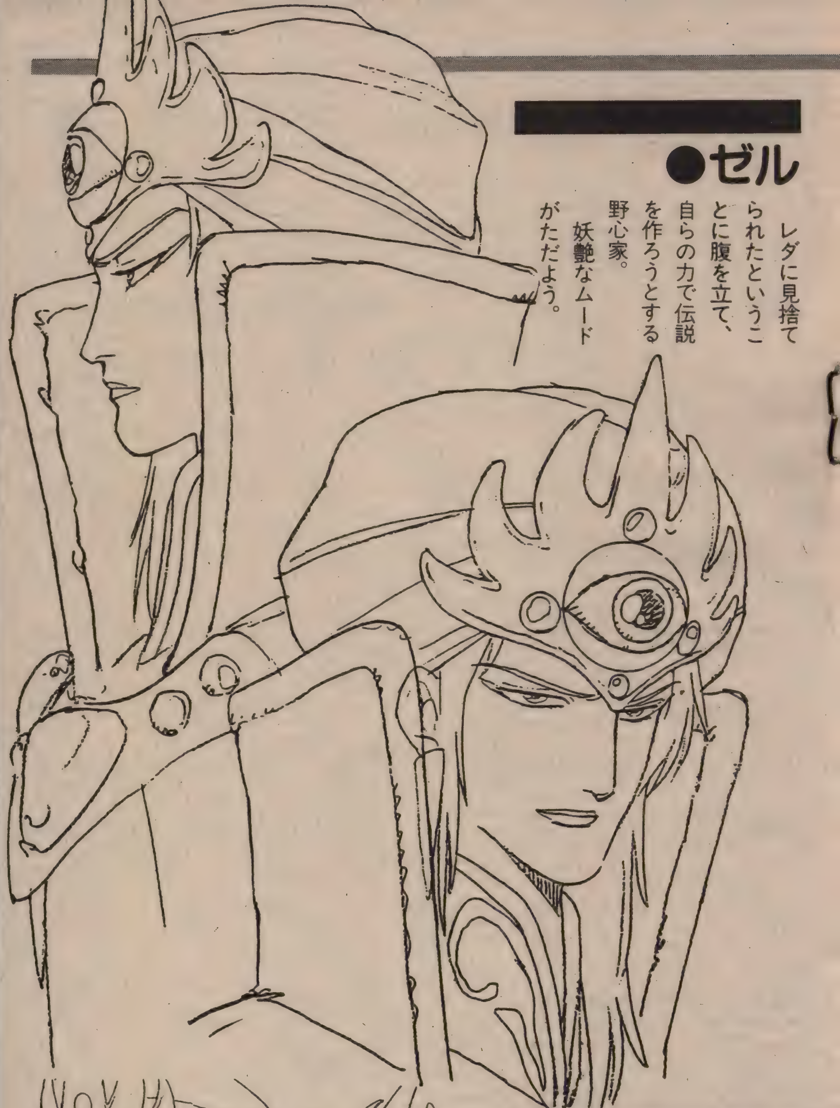
おてんばでやんちゃな娘。いのまた氏も陽子よりヨニの方が気に入っているとか。

STORY 2

不気味に近ずいてくる兵士達。ダッ!! と武器をふりおろすカエル兵・ウォリア
陽子ははずみで、地上に花開く巨大な花ビラの中に倒れ込んだ。すると花ビラは陽子を包みこみだした。光る花ビラ
「何タ、コノ反応ハ?」
「コ、コレハ、強力ナレダパワー!!」

花ビラの中から戦士の姿をした陽子が出てきた
「陽子、どうしたんじゃそのかっこうは!?」
「分らない。急に目がくらんで、息がつまって…体の中で何かがはじけたわ」
剣を手にする陽子
「だけど、とにかくすごく強くなったみたい」
ウォリアをバサッと切りさく陽子
エアーバイク〝ステード〟で逃げる兵士達　陽子もステードにまたがり今度は追う立場になった
—取られたウォークマンを取り返すため——リンガムは陽子のウォークマンがレダのハートと呼ばれる物と関係があるのではないか、と言った
そして今、追っている者達はそのレダのハートをほしがっているからじゃないかとも
—
——レダ、それは宇宙全体を支配する女神　かつてはこのアシャンティにいたのだが争いの絶えないことに嫌気がさして去って行ってしまった
「みつけたわ!!」
高速でつっ走る陽子たちバイクチェイスをくりひろげる。そしてバイクは洞穴の出口から空中に飛び出した。敵たちは眼下を飛行する巨大な救援機内に姿を消した。
陽子は落ちて行く
「キャーッ」
陽子とリンガムがしがみついたものは巨大なロボット—ラバスターであった

このラバスターをあやつるのはレダの巫子のヨニ
三人はレダの神殿の中へと入って行った
「伝説はいう。レダの力、悪しきおこないに利用する時異世界ノアより戦士が表われ、それをはばまん。今、世界の運命はレダのパワーと共にあなたの中にあるのよ　陽子——」



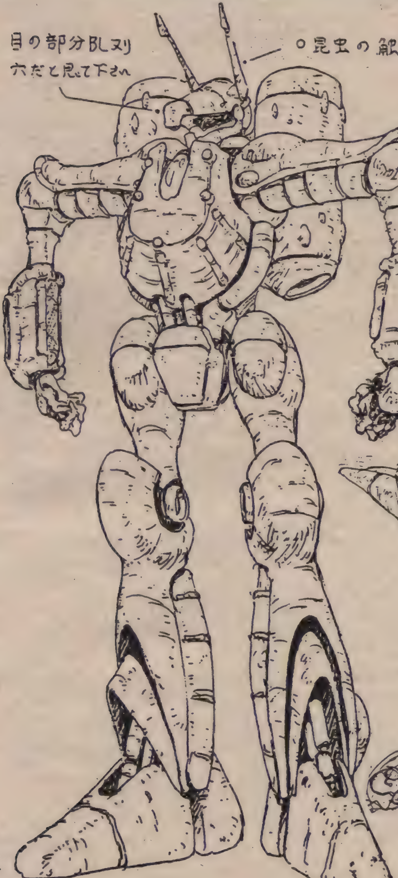
●ゼル

レダに見捨てられたということに腹を立て、自らの力で伝説を作ろうとする野心家。
妖艶なムードがただよう。



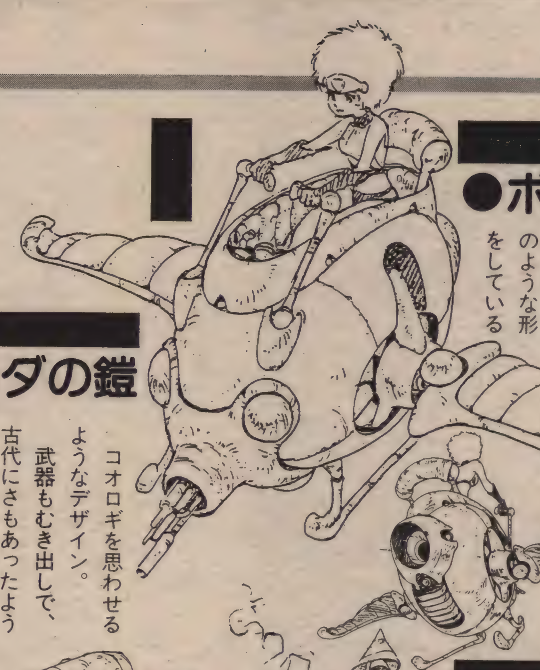
●ゼルの側近

ゼルに付いていながらゼルの野望に恐れを抱いている。(額の目は飾りものです。)



●レダの鎧

コオロギを思わせるようなデザイン。武器もむき出しで、古代にさもあったようなロボットを考えてデザインされた。



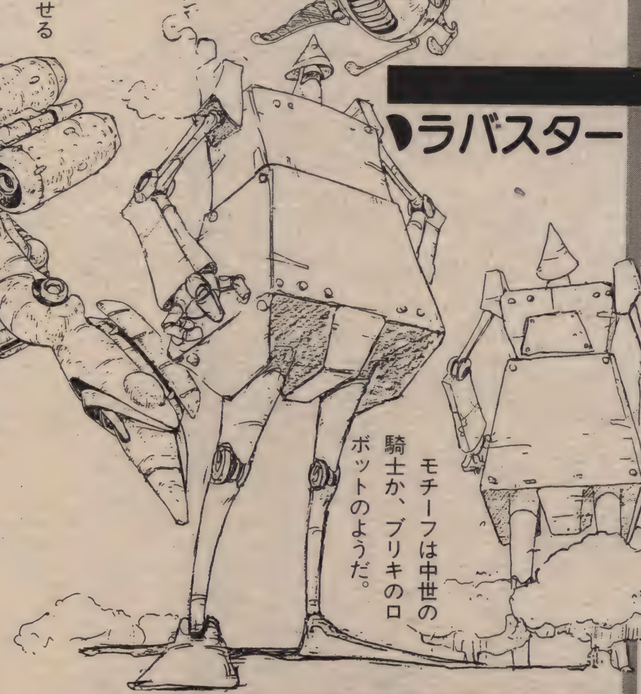
●ポット

ラバスターの脱出用ポット。かぶと虫のような形をしている。



●レダの翼

長距離飛行時のタイプ。ハンググライダー的な物にしたかったと言う。



●ラバスター

モチーフは中世の騎士か、ブリキのロボットのようだ。



メカニックデザイン
豊増隆寛

『レダ』の世界のメカはいのまた氏のキャラクターにうまくマッチしている。別にいのまた氏のデザインを意識して作ったのではなく〝なんとなくインド風〟という統一イメージがうまく合ったからだそうだ。

「メカでのインドっぽさというのはメカらしいメカじゃなくて、土くれとかモルタルのはげかかった感じというところで表現してみました。

それと古代にもしメカがあったら…という事を考えて、子供の頃あったブリキのロボット、たとえばフライデーやロビーなど、あの辺のセンスを甦えらせました。

むき出しのコックピットはいかにも人間が飛んでいる！というのを出したかったからなんです。

ヨニのロボットは中に大きな歯車がつまっていてガチャガチャいいながら動くイメージでデザインしてみました。」



DESIGN By TOYOMASU

STORY 3

——ここは浮遊城〝ガルバ〟——ゼルの側近チサムがゼルに答えた

「この磁性体の中に記憶された音声パターンが、大気中のレダパワーと共鳴するようです」

やはり陽子が作った曲がレダのハートだったのだ

「大変だ!!」ヨニが叫んだ

「ゼルがレダのハートを使いこなせたら、もどる世界そのものがなくなっちゃうわよ」

ゼルはレダ教徒の一人だったが、ノアの世界を支配するという野望に燃えていたのだ

カルバの中ではゼルがレダエネルギーの中にいた

「レダのハートよ、私をノアの世界に連れて行ってくれ!!」

しかしそれは失敗した

「想いが……ノアへの想いが足りないのか…」

ヨニはレダの戦士を守ると伝説にあるレダの鎧を陽子と共に復活させることが出来た

「レダの戦士だ——ノアの娘を捜し出して連れてこい!!」

いよいよゼルとレダの戦士——陽子との対決の時が来た

レダの鎧とヨニの巨人がゼルのくり出した攻撃ポットに立ち向っていた しかし圧倒的な数の前にヨニのロボットは倒れてしまった。ヨニはポットで脱出した

「まちがいありません、レダです。やはりあの娘、レダの戦士だったようです。」

うろたえるチサム

「よし出むかえの準備だ。」

ニヤリと笑うゼル

陽子とヨニは導びかれるままにガルバの中に入って行った。そこに表われるゼル

「ようこそ、レダの戦士」

陽子がキラリと剣をぬいた

しかしゼルの不思議な力で陽子はつかまってしまった。ゼルは陽子の心を盗もうとした

自分の世界に帰りたがっている陽子の心をあやつってノアの世界に行こうとしたのだ

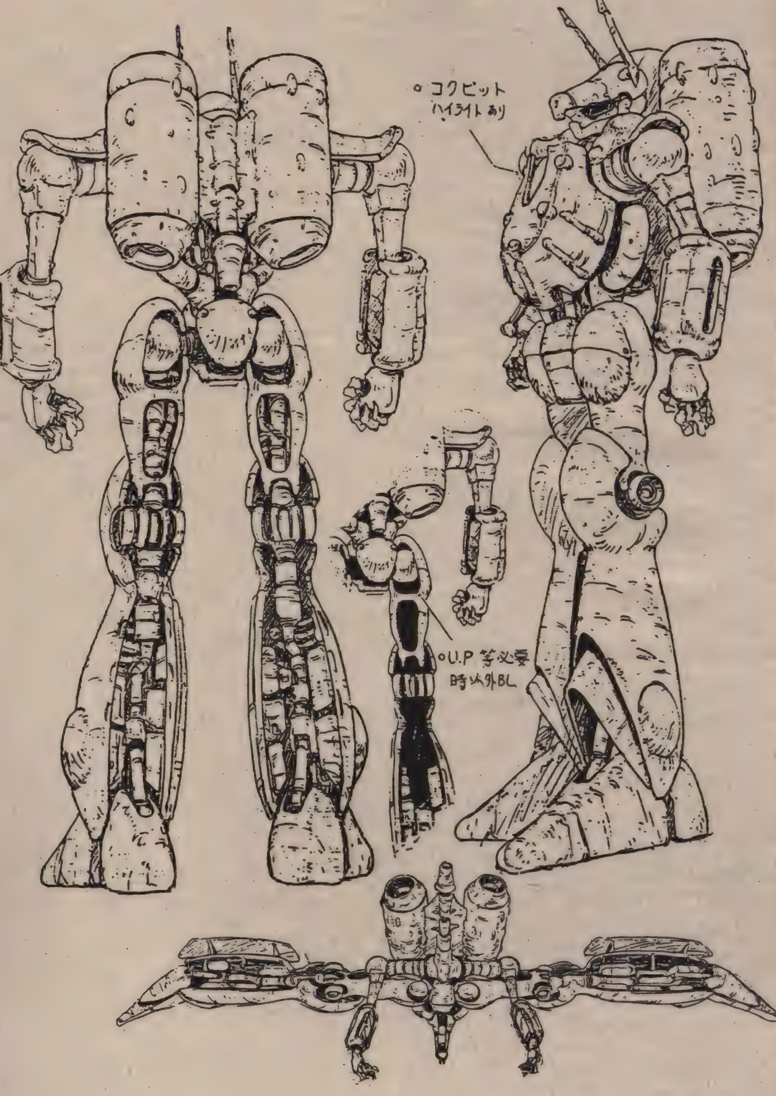
しかし陽子は負けなかった

/

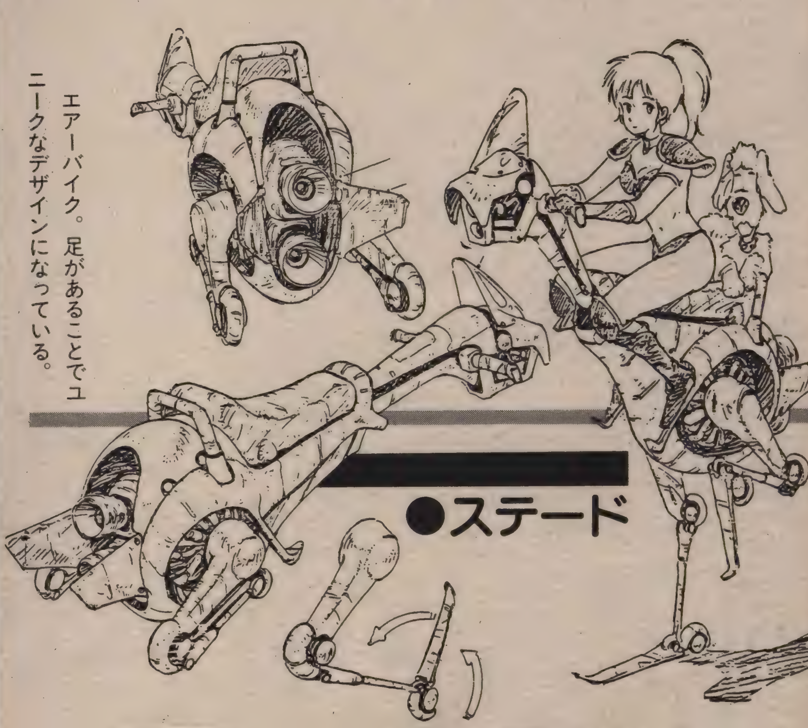
目ざめた陽子とゼルの一騎打ちがはじまった しかしそれはあっけないほど簡単に終ってしまった

ノアの世界に帰る陽子 もどった所は並木道。陽子はふり返えり、走って行った。これから起こる未来に向けて

END



エアーバイク。足があることでユニークなデザインになっている。



●ステード

STAFF & CAST

企画
藤原正直
カナメ企画
プロデューサー
長尾聡浩
原案
カナメ企画
脚本
武上純希
湯山邦彦
キャラクターデザイン 作画監督
いのまたむつみ

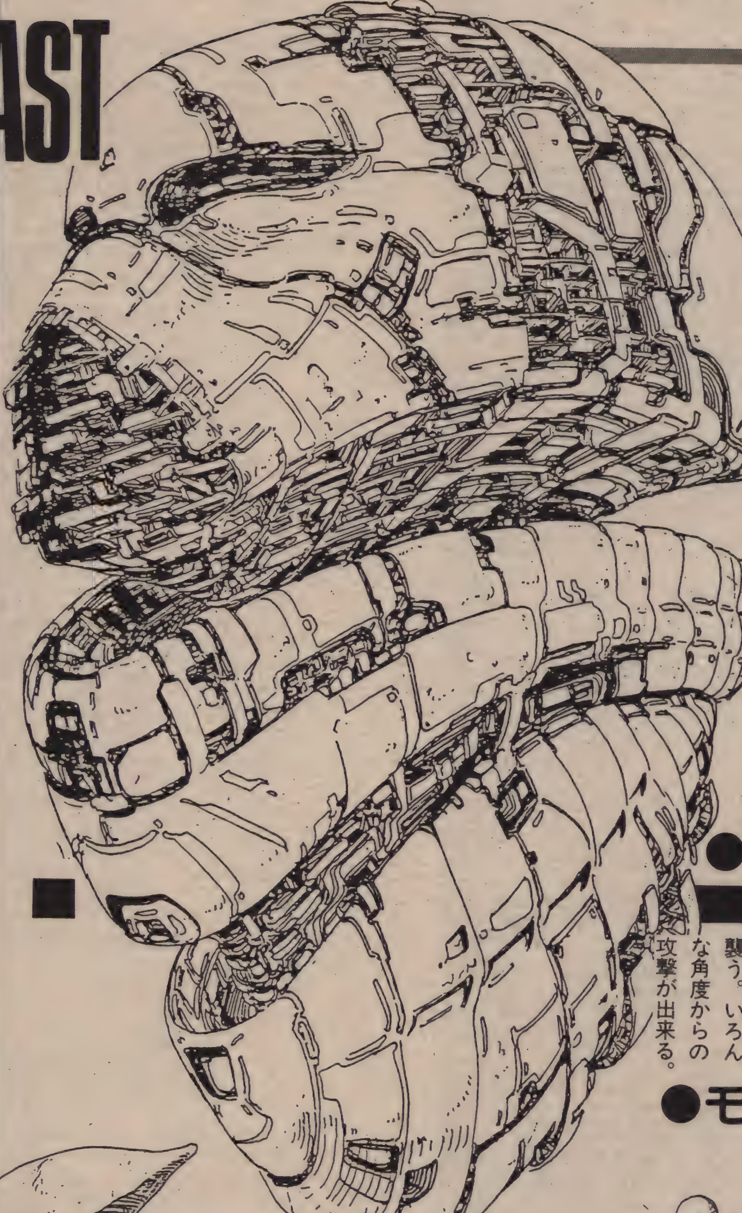
監督
湯山邦彦
アニメーションコーディネーター
影山楙倫
小原渉平
メカニックデザイン イメージ設定
豊増隆寛
美術監督
下川忠海
音楽
鷺巣詩郎

音響監督
松浦典良
撮影監督
杉本重郎
メインアニメーター
いのまたむつみ
影山楙倫
林隆文
毛利和昭
士器手司
田村英樹
上妻晋作

伊藤コウジ
合田浩章
村中博美
豊増隆寛
小原渉平
編集
掛須秀一
松村正宏
石田悟
効果
伊藤克巳
録音
大塚晴寿

小原吉男
制作デスク
池田昭浩
進行主任
尾形浩二
進行
稲荷昭彦
文芸担当
政木伸一
制作事務
山下陽子
アニメーター
渡辺真由美 山内英子 福島喜晴 増尾昭一 和田卓也 高橋義則 中村清 西井正典 南全子 石田敦子 中野深雪 茂木エリ子 橋本利彦 藤田浩史 溝正昭 大山順央 嶋田豊 讃岐平 やぶもとえりこ 菅澤摩美 佳 福江光恵 大島康弘 尾林幸男 片岡康治 鷲尾千広 稲田浩 只野秀樹 菊地淳 高木美喜子 蛭田広良 児玉俊二 斉藤真美
動画チェック
山内英子
渡辺真由美

キャスト
陽子 鶴ひろみ
ゼル 池田秀一
リンガム 富山敬
ヨニ 坂本千夏
側近 辻村真人
兵士A 戸谷公次
兵士B 塩屋浩三
オムカ渡辺菜生子



●浮遊城

ゼルの乗る浮遊城"ガルバ"これもまた古代から伝わる遺跡メカの一つである。もともとはレダパワーを復活させるためにレダ教徒達の物だったがゼルに乗っ取られた。

●モノアイ

人の高さほどある大きなもの。"ガルバ"から出て人を襲う。いろんな角度からの攻撃が出来る。





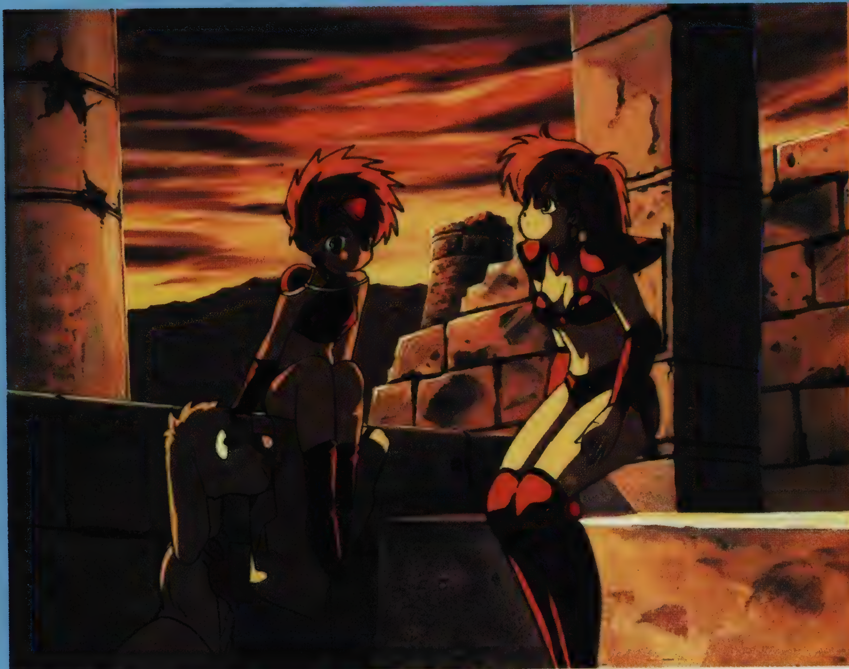
●ウォーリア

カエル兵。体の中身はなく、部品だけが中を浮いている。ゼルの戦闘用の兵士。

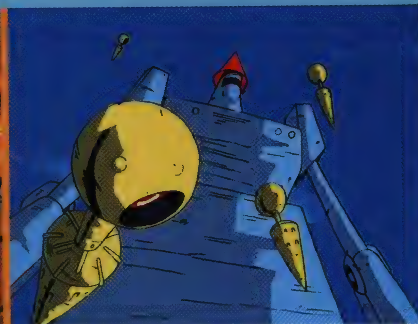
A FILM STORY ACT 2



ゼルの部下を追いかけて大空に飛び出した陽子は巨大なロボットにしがみついた。



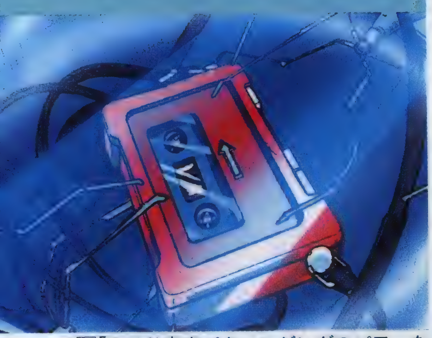
5レダの神殿で話す３人。



1ポットと戦う巨大ロボット。



2「逃がしたか」



8「やはり音声パターンがレダのパワーを



6ゼルの浮遊城〝ガルバ〟



3「わあーっ！　これがレダの戦士か。」



9引き出す鍵か!!　気づかぬわけだ!!」



7「ゼルは次元をこえようとしているのよ。」



4「レダの…戦士…。」


10「あれがなければもどれないのね。」


11「帰る世界そのものがなくなっちゃうわよ。」

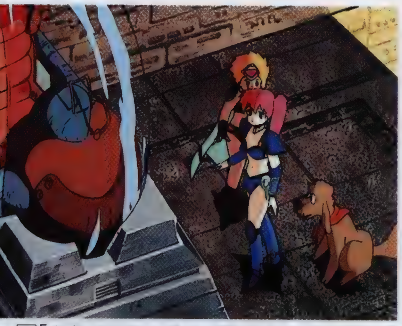

12 B G M「一人ぼっちのドリーマー」


13 回想シーン


14 サッカーをする彼。


15 彼の顔がまぶしかった。

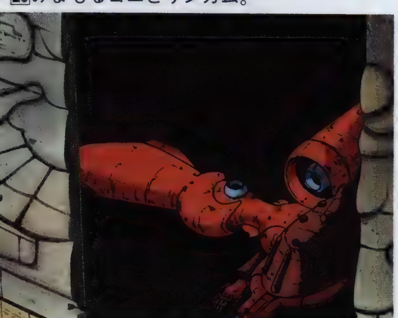

16 想いをよせる陽子。

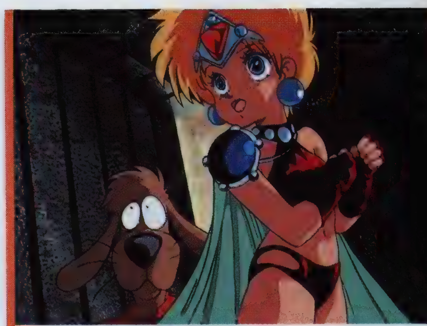

17「さあ！　このイスに座って。」


18 神殿の王座に座る陽子

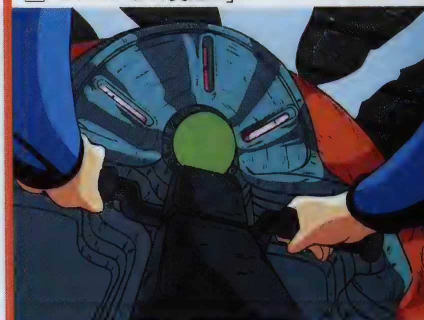

19……


20 みまもるヨニとリンガム。

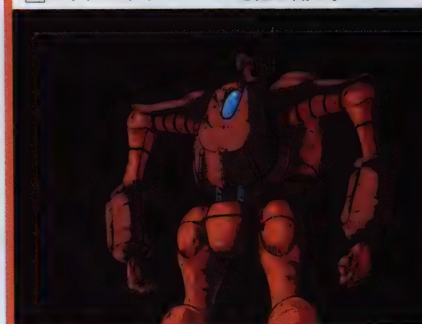

21 壁が開いてメカが出てきた。



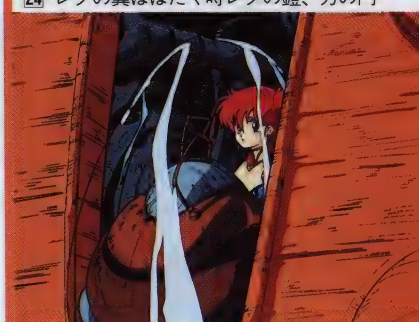
22「これがレダの翼だ！」



23コックピットのレバーを握る陽子。



24「レダの翼はばたく時レダの鎧、力の門



25をくぐり戦士を守るべく、レダの鎧だ!!」



26「私、レダのハートをとりもどす！」



27そのころ〝ガンバ〟では…。



28レダーエネルギー転換装置。



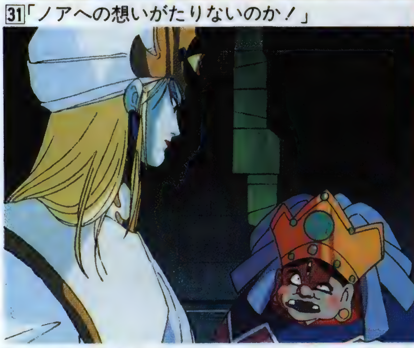
29パワーをあやつろうとするゼル。



30「ダメだ!!」



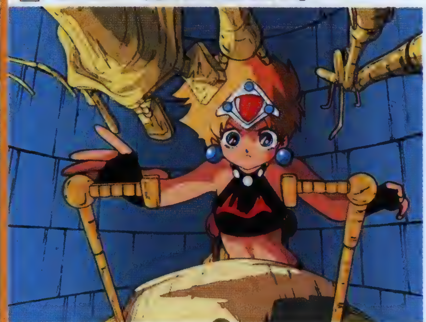
31「ノアへの想いがたりないのか！」



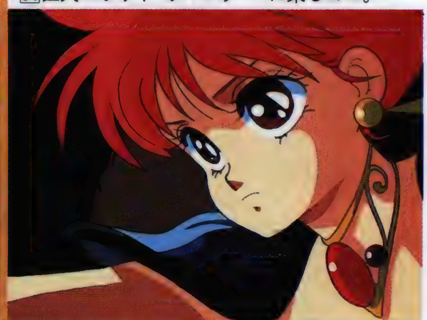
32「ノアの娘をあぶり出せ。」



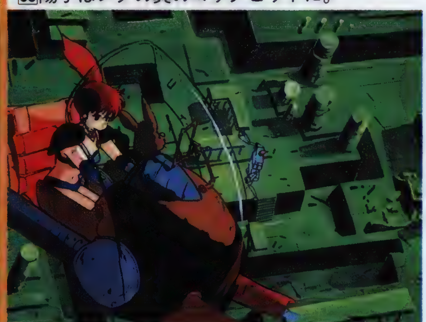
33「ゼルよ！　見付かったんだわ。」



34巨大ロボット"ラバスター"に乗るヨニ。



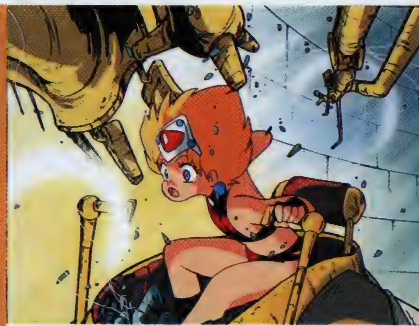
35陽子はレダの翼のコックピットに。



36「ヨニの奴、苦戦しているみたいだぞ。」



37攻撃する陽子。



38「うわ～ん!!」



39苦戦しつつも戦うヨニ。



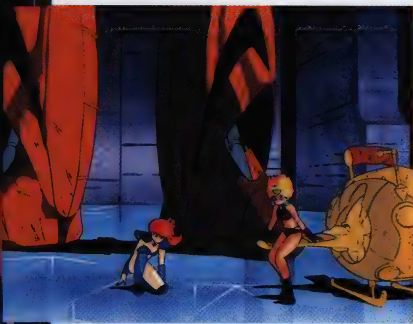
40しかしついに倒れる。



41ポットで脱出するヨニ。



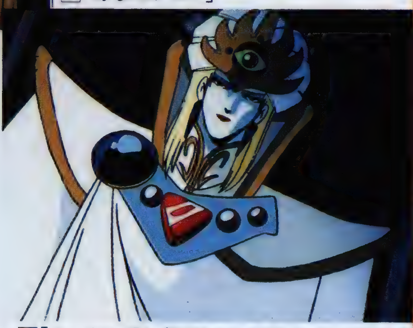
42「ヨニ、そういう仕掛けになっていたの。」



43ガルバ城に乗り込んだ。



44「あなたがゼル」



45「そんなに恐い顔はやめてほしいな。」



46「それよりもっと優しくしてほしいのかな。」



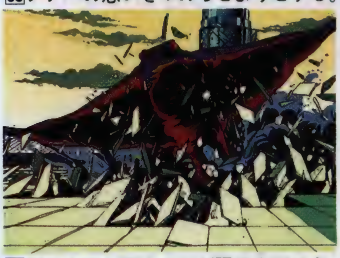
47ゼルをなぐる陽子。



52 ゼルの夢の中での陽子。



53 ノアへの想いをつのらせようとする。



54 夢の中で、巨大エイが陽子をおそう。



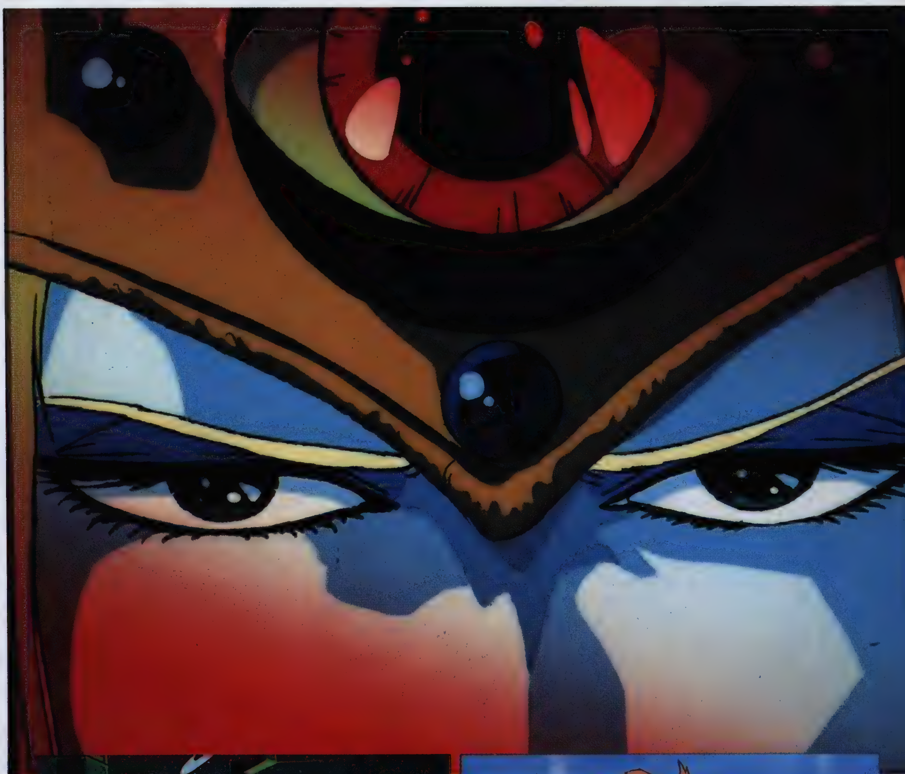
55 レダの戦士になって戦う陽子。



56 エイと陽子が空をかけめぐる。



57 陽子のパワーにおののくゼル。





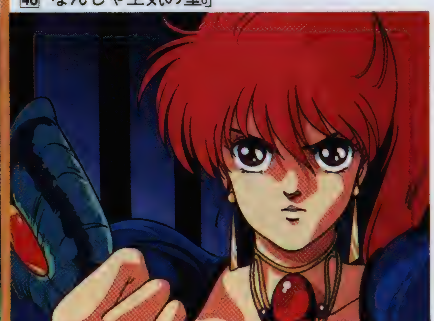
50 つかまってしまったリンガムとヨニ。



48「なんじゃ空気の壁。」



51 そして陽子もまたゼルにとられた。



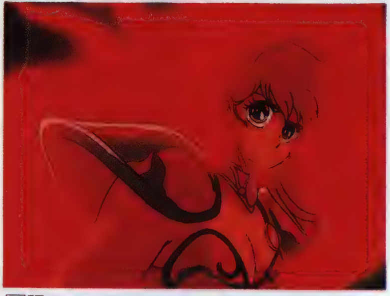
49 ゼルの不思議な力にあやつられる陽子。







57気を取り戻した陽子。



58陽子のパワーがあふれる。

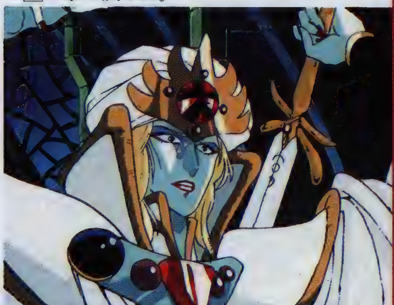
59飛びかかってきたゼル。



60剣をかざす陽子



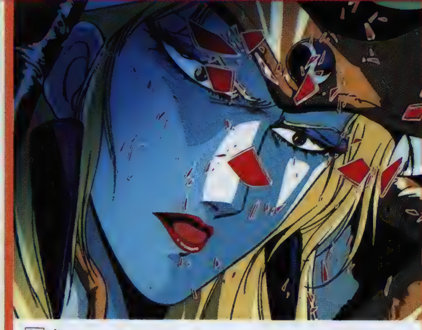
63一撃で決った。



64剣を落すゼル。



65くずれ落ちるガルバ城。



62ウッ！



61ゼルの眉間をつらぬいた。

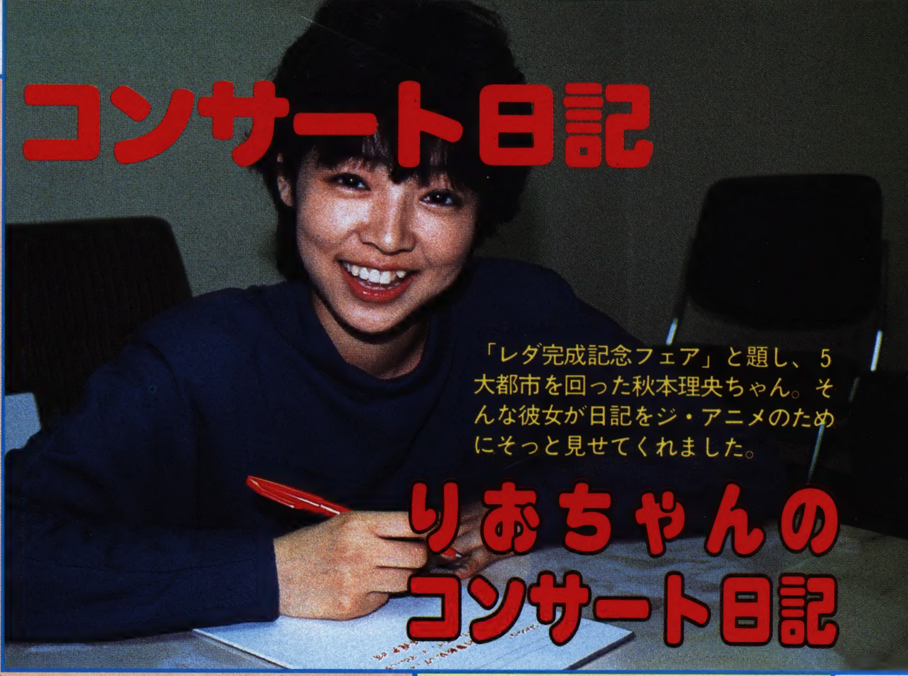
I LOVE 秋本理央

プロフィール
昭和40年8月7日生まれ(19歳)
血液型●A型
出身●埼玉県熊谷市
好きなスポーツ●バレーボール
「幻夢戦記レダ」の主題歌を歌う、元気いっぱいギャルで～す。



Rio Akimoto

りおちゃんのコンサート日記



「レダ完成記念フェア」と題し、5大都市を回った秋本理央ちゃん。そんな彼女が日記をジ・アニメのためにそっと見せてくれました。

1月27日(日)
大阪・万博ホール

わ〜い！ わ〜い！ な、なんと2回目のステージの時〝りおコール〟がかかった。〝感激〟。涙がちょちょぎれちゃった。だって、私にとって、はじめてのりおコールなんだもん大阪のみなさんありがとう。

大阪は東京と違って私自身にもちょっとだけ余裕が出きて自分のことだけじゃなくてみんなを見ることが出来た。

レダを見ているみんなの目、とっても真剣。カメラのシャッターの音がひびいたり。

レダに対するみんなの思いは〝ジュウショウ〟みたい。早くりおに対する思い〝ジュウショウ〟にならないかな？ ちょっとレダにやきもち!! レコードの売り上げも良いみたいだし、りおの未来もちょっと明るくなって来たかな？

〝りおコール〟ありがとう！



「はーい、りおちゃんです。」



舞台でのりおちゃん



リハーサル中です。

1月20日(日)
東京・目黒公会堂

とうとう、この日がきてしまった！ 橋本清美時代から待ち望んでいたこの日!! 1回のステージ予定が2回のステージになった。うれしいはずだけど、私の心は大パニック。ステージで何をはなしたのか、こわいことに何も覚えていない。

それに足はふるえるし顔はひきつるし逃げ出したかった。まあ一覚えていることといえば〝幻夢戦記レダ〟を見たこと！

もう夢中になって見ちゃった!! 私はどちらかといえば陽子タイプよりヨニタイプだなぁ一なんて思いながら見たり——。

このビデオの中には3曲も私の曲が入ってるんだよね！『ひとりぼっちのドリーマー』なんて、黄昏時代にかかってもう最高！

それになんといっても『風とブーケのセレナーデ』陽子が走り出す時にかかるなんて、これから何かがはじまるっていう感じ！

自分の曲がバックに流れるなんていいものですね。くせになりそう！

〝レダ〟の主題歌でデビューすることになって本当にラッキー!!

これから歌手として頑張ゾー

皆さんよろしくお願いします。



「ここが会場ですよ〜。」



いのまたむつみさんとアハッ。



鶴ひろみさんとニッコリ。

2月2日(土)
札幌・札幌市民会館


「雪大好き！」

雪ダー　私、雪って大好き！　でも今日だけは嫌いダ。だって雪のために列車がおくれたりして半分ぐらいの人がおくれちゃったんだもん。でも仕方ないよねー――

それにしてもこんな雪の中、てつやしたりしてだいじょうぶなのかな？　てつやした人がいたって聞いた時、すごい根性だ、なんて思っちゃった。でも、それだけ〝レダ〟に夢中になるのはいいナ。でも、てつやするのは体によくないよ。あまり無理しないでほしいと思う、Rioです。

途中からしか見られなかった方はビデオを買ってしっかり見て下さい！　今日からあなたも〝レダ〟病です！　なんちゃって！

りおもだんだんステージになれ、笑顔もひきつらなくなった。よかった。あ～そ～『風とブーケのセレナーデ』オリコン44位だって、信じられないけど本当みたい！　キングレコードさん。それからカナメプロさん、良かったね！

これからもりおをみすてないで下さい！　ヨロシク。


なにが当るかな。


「こんにちは！」


「みんな待っててね。」


影山さん(右)と豊増さん(左)と。


「握手会です。よろしく！」

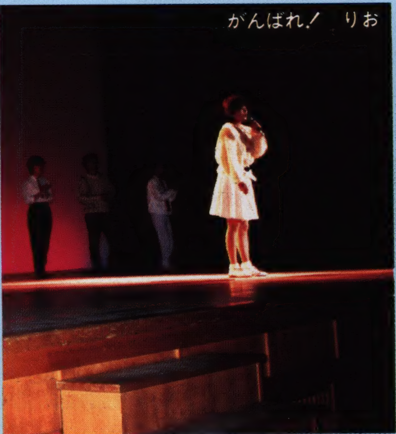

ゲストの方。

2月3日(日)
名古屋・名古屋市公開堂

りお…またまたジェラシー、どうしてセル画の時あんなに盛り上がってりおのレコードの時、あんなにしらけるんだ？（プレゼントの時です。）りおのレコードの時もあんだけ盛り上がるといいなあ～

デビューして2週間、もう理央の名前、顔覚えてくれたかな？　どれだけ理央に興味をもってくれたかな？　早くみんなが理央病にかかりますように！

理央病といえば……昨日一緒に食事したのがいけなかったのか、スタッフの方々がおかしいんだよね。訳のわからないことをいったり、くだらない⇨

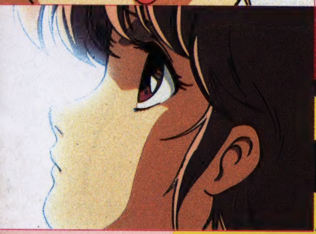

がんばれ！　りお

⇨シャレをいったり、バカ笑いしたりかわいそうに。アッカしなければいいけど、おだいじに――みんはもりおには気をつけて下さい！　アハハ

2月17日(日)
福岡・福岡郵便貯金ホール

長かったような短かかったような5大都市キャンペーン。おつかれさま！













4月号付録

ジ・アニメ4月号第2付録　昭和60年4月1日発行　第7巻第4号通巻84号（毎月1回1日発行）昭和58年12月20日国鉄首都特別扱承認雑誌第7301号